

ユバンシ[®] 配合錠を服用される方へ

ユバンシ[®] 配合錠は、あなたの病気を治療するためのお薬です。

この薬は、作用の異なる2種類の薬を用いて肺動脈の緊張を和らげることにより、肺動脈圧を下げ、血液を流れやすくする働きがあります。しかし、人によっては目的の効果以外の望ましくない作用(副作用)があらわれることがあります。

あなたに適切な治療を受けていただくために、下記の注意事項をよくお読みになり、必ずお守りください。

— 注意事項 —

主治医や薬剤師の指示をしっかりと守って服用してください。

この薬について、次の事項を必ずお守りください

- 妊娠する可能性のある方へ
胎児に影響を与えるおそれがあります。
服用前および服用中は毎月、妊娠検査を受けてください。
この薬を服用中および服用中止後1ヵ月間は妊娠しないよう十分注意してください。
服用中に、万が一妊娠した可能性があると考えられた場合、すぐに医療機関を受診してください。
- この薬は肝臓の機能を損なうことがありますので、服用前に肝臓の検査を受けてください。
服用中も定期的に肝臓の検査が行われることがあります。
- この薬は貧血を起こすことがありますので、服用前および服用中は必要に応じて貧血の検査(ヘモグロビン値の検査)が行われることがあります。
- この薬を服用後に勃起が4時間以上続く可能性があります。持続する勃起の処置が遅れると勃起機能が失われることがあるため、勃起が4時間以上続いたら、すぐに医療機関を受診してください。
- この薬を服用後に急激な聴力低下(耳鳴り、めまいを伴うことがあります)があらわれたら、すぐに耳鼻科を受診してください。

- めまいや視覚障害(文字や形がみえにくい、視野の異常)があらわれることがあります。高所作業や車の運転など、危険を伴う機械を操作する際は十分注意してください。
- この薬を服用後に急激な視力低下や視力喪失などの症状があらわれたら、すぐに眼科を受診してください。
- セイヨウオトギリソウ(セント・ジョーンズ・ワート)含有食品はこの薬の作用を弱めることがありますので、これらを一緒に飲むことは避けてください。
- この薬には併用してはいけない薬や、併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず主治医または薬剤師に相談してください。
- 飲み忘れた場合は、気がついた時、その日のうちに出来るだけ早く1回分を飲んでください。翌日以降は、通常通りに飲んでください。2回分を一度に飲んではいけません。

この薬を使ったあとに気をつけていただくこと

- 下記のような症状に気づいた時は、すぐに主治医または薬剤師に連絡してください。
 - からだがだるい
 - めまい、立ちくらみ
 - 発疹・発赤
 - 顔や目が腫れぼったい
 - 唇や口内のただれ
 - 頭痛
 - からだのむくみ
 - 階段や坂を上る時の動悸、息切れ
 - 息切れの悪化

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、主治医または薬剤師に相談してください。

連絡先(医療機関・薬局名)